

万博関連事業計画（ソフト事業・規制改革）の策定に向けた要望概要

- 万博を一過性のものとせず、ライフサイエンス分野など大阪・関西の強みを活かし、万博開催後の持続的な成長につなげていくとともに、SDGsの達成に貢献していくため、国に対し、大胆な投資や規制改革を要望
- 今後、国際博覧会本部においてとりまとめられる「アクションプラン」に位置づけ、国における積極的な施策推進を促し、府事業に対する財政的、技術的支援を求める

主な要望内容

(○：国による施策の推進 ◆：規制改革 ○財政・技術的支援)

1. ライフサイエンス・ヘルスケア分野の研究開発等による健康長寿社会の実現

(1) 万博契機とした健康・医療戦略の推進

- 健康・医療戦略の一層の推進
- ライフサイエンス分野等におけるイノベーションの促進



(2) 感染症に強いまちづくりの推進

- ワクチンや新薬の研究開発に関する支援

(1) スマートモビリティの推進

- ◆○空飛ぶクルマや自動運転やMaaSの実現に向けた取組



(2) フィジカル空間とサイバー空間を融合させる取組の推進

- XRツールなど開発支援
- ◆バーチャル会場来訪者の会場内行動履歴の取得など個人情報の取扱い基準の明確化

空飛ぶクルマ

(3) 多様なチャレンジを生み出す環境の整備

- 中小企業の優れた技術等の活用促進
- ◆○実証フィールドの提供・整備への支援
- 海外の主要展示会へのスタートアップの参画支援

(3) 高度医療技術の研究開発や社会実装、産業化促進

- 再生医療の研究開発や産業化に向けた支援
- ◆未承認の医療機器等、再生医療等製品の展示

(4) 先端技術を活用した次世代ヘルスケアサービスの創出

- ◆○生体認証やバイタルデータ取得に向けた制度整備と利活用

4. 先端技術を駆使した「スマートシティ」の実現

(1) 広域データ連携を展望した都市OSの構築と活用促進

- 会場となる夢洲等のスーパーシティへの指定
- ◆デジタル地域通貨制度の整備



夢洲

(2) 次世代通信システムの開発と活用促進

- Beyond5Gの開発や整備の促進

5. 多様な魅力の創出・発信やさらなる交流の促進

(1) 観光立国実現に向けた関西の観光資源と万博との連携

- 広域観光ルートの整備・充実
- 関西広域への周遊を促す観光プロモーション

(2) 多様な文化・価値観の融合

- 参加国等と関西各地域相互交流支援
- 国による文化振興プロジェクトの創設

3. カーボンニュートラルや「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現

(1) カーボンニュートラルの実現に向けた革新的イノベーションの創出

- 次世代型太陽電池やアンモニア発電等の技術開発支援
- ◆○ゼロエミッション化に向けた次世代モビリティの開発等（EV船、FC船等）



次世代型太陽電池

(2) 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向けた研究開発等の促進

- プラごみリサイクルへの技術開発支援（水平サイクル、アップサイクル）
- バイオプラスチックに関する研究開発支援



水素船完成イメージ

6. 来訪者の受入環境の整備

(1) 来訪者の安全安心の確保に向けた受入体制整備

- 関空の容量拡張に係る適切な関与と支援
- 出入国審査の円滑化、水際対策の充実強化

(2) 運営関係者が過ごしやすい環境整備やユニバーサルデザインの実現

- 会場アクセス等でのバリアフリーの推進
- ◆会場内でのドローン活用に向けた規制緩和

※ 2025年の万博開催までの事業実現に向けて、進捗状況に応じ、毎年度内容を更新し要望を実施。